



平成21年 4月 北大阪急行線延伸推進会議 発行

〈お問い合わせ〉 北大阪急行線延伸推進会議事務局 箕面市地域創造部北大阪鉄道延伸課
〒562-0003 大阪府箕面市西小路4丁目6番1号 TEL: 072-723-2121 (代) FAX: 072-723-2096

■ 箕面市も実現に向けた取り組みを加速!!

北大阪鉄道延伸課を新設

市役所の機構改革により、平成21年4月に北大阪急行線の延伸に向けて積極的に取り組むため、「地域創造部北大阪鉄道延伸課」を設置しました。

15年ぶりに北急延伸基金の積立を再開!

●平成20年12月補正予算…5千万円 ●平成21年度当初予算…5千万円

北急延伸などのために交通施設整備基金を創設していましたが、平成7年度以降積み増しは行われていませんでした。この度、厳しい財政状況ながらも15年ぶりに計1億円の積み増しを行いました。

国土交通大臣へ協力を要請

平成20年8月28日(木)、倉田市長が原田衆議院議員同席のもと、谷垣国土交通大臣(当時)に面談し、是非とも北大阪急行線延伸を是非実現したいという熱い思いを伝え、国の協力を要請しました。



■ 北大阪急行線延伸推進会議もがんばっています!!

国土交通省に早期延伸実現への協力要請

平成21年2月12日(木)、推進会議として加納国土交通副大臣に面談し、北大阪急行線延伸の早期実現への協力を要請しました。当日は、谷川参議院議員にもご同席頂き、熱いエールを頂きました。自動車依存度の高い箕面市にとって、鉄道を延伸することにより、大阪都心部や新幹線との結節強化が図れ、道路混雑の緩和や環境負荷の軽減、地域の活性化に寄与することを訴え、延伸実現のために補助制度の改善等を要望しました。また、平成21年2月17日(火)には、近畿運輸局へも要請活動を行いました。



要望メンバー 倉田市長、稲垣副会頭(箕面商工会議所)、上田代表理事専務(大阪北部農業協同組合)、尾池理事長(大阪船場繊維卸商団地協同組合)、顧問として大阪府議会の上島議員及び中島議員、箕面市議会の牧野議長及び上田交通対策特別委員長、オブザーバーとして大阪府の梶山交通対策課長及び榎本東京事務所長

〈延伸実現に向けて新たな段階に入りました。〉

これまで、大阪府、阪急電鉄(株)、北大阪急行電鉄(株)へも要望活動を実施していましたが、大阪府、箕面市、阪急電鉄(株)、北大阪急行電鉄(株)の4者で、北大阪急行線延伸計画の実現に向けて協力する旨の覚書を締結したため、平成20年度からは国への要望活動に集中しています。

■なぜ北大阪急行線の延伸なのか???

箕面市は、大阪都心部への結びつきが強い地域ですが、市内の鉄道駅は阪急箕面線の3駅のみで、大阪都心部への移動や市内の東西方向の移動も不便です。

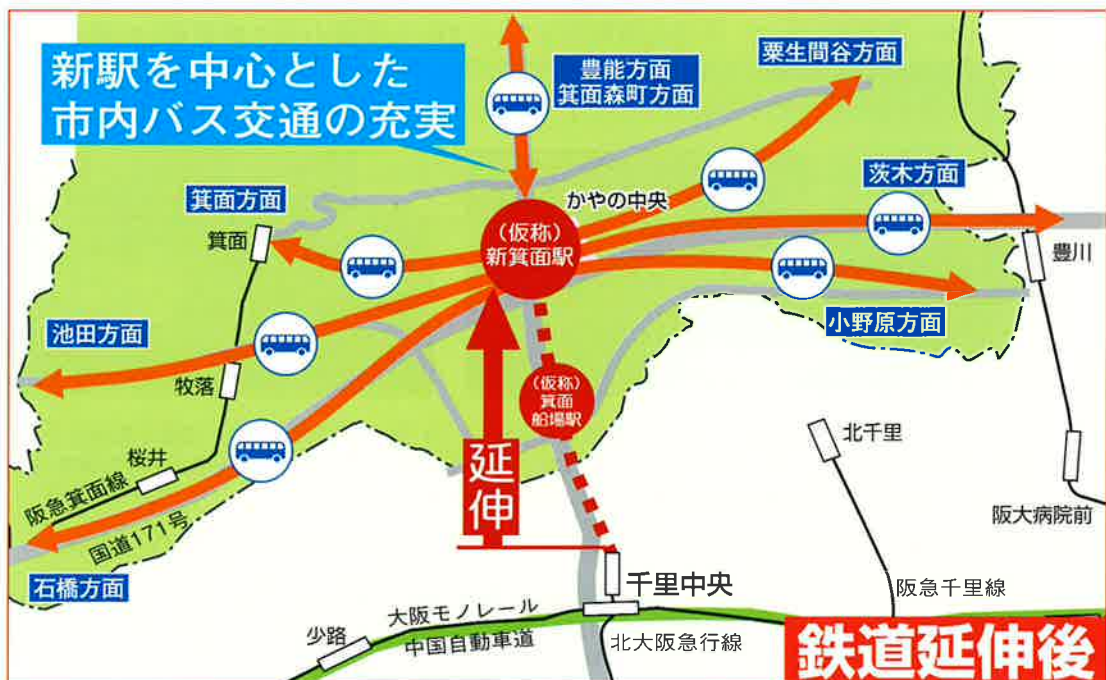
また、自家用自動車の利用率が37%と府下平均と比べて非常に高く、その分CO₂排出量も多くなっています。

北大阪急行線の延伸は、こうした諸課題を根本的に解消することができます!

市内の東西バス路線が大幅に充実!

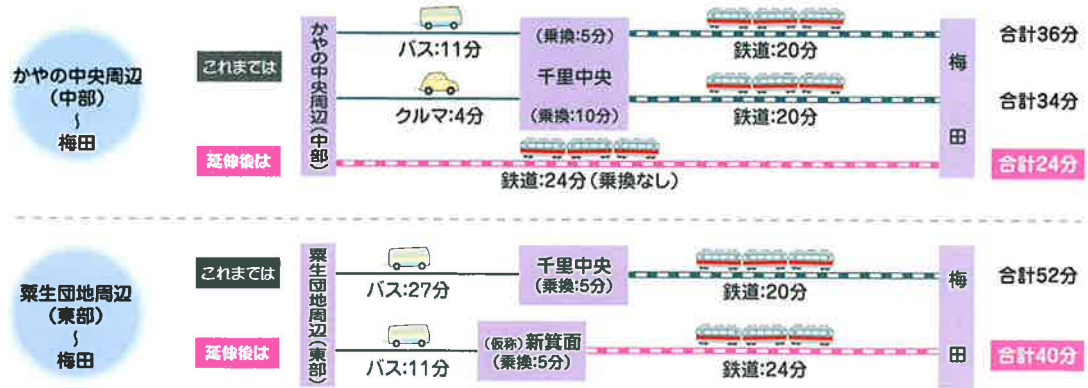
箕面市は、バスでの移動は、千里中央から箕面市内に放射状に向かっているため、バスによる東西方向の移動が大変困難となっています。

北大阪急行線が延伸されると、(仮称)新箕面駅を中心として東西方向の市内バス交通が大幅に充実するとともに、新駅設置により約2万5千人の徒歩圏が拡大します。



梅田まで12分短縮!

(仮称)新箕面駅から梅田、本町や難波まで、乗り換えなしで便利に通勤・買い物ができます。
例えば、粟生団地周辺から梅田までは、これまで約52分以上かかっていたのが、約40分となり、12分以上短縮できます。



北大阪地域の一大都市拠点を形成!

千里中央に集中していた人の流れが、北大阪急行線の延伸により船場団地やかやの中央にも拡大して人々の交流が活発となり、千里中央・船場団地・かやの中央の一連の都市拠点が一体化し、新たな魅力を有した北大阪地域の一大都市拠点として生まれ変わります。



かやの中央



船場団地

混雑する新御堂筋、CO₂の排出削減!

箕面市と大阪都心をつなぐ幹線道路の新御堂筋は、朝夕いつも渋滞していますが、北大阪急行線が延伸すると新御堂筋の交通渋滞が緩和されます。

また、北大阪急行線の延伸により、(仮称)新箕面駅を中心とする市内バス路線網が大幅に充実するため、公共交通の利便性は飛躍的に向上します。

そのため、自家用車からバス・鉄道への利用転換による自動車交通の減少や交通渋滞の緩和により、自動車から排出されるNO_x、CO₂が削減できます。

新大阪・関西空アクセス向上!

かやの中央で、箕面グリーンロードと接続して京都中部や兵庫中部から新大阪駅や関西国際空港までの広域的な移動がしやすくなります。

実現に向けての取り組み

平成20年8月、学識経験者、鉄道事業者、国、府や市で構成する「北大阪急行線延伸検討委員会」を設置し、路線整備の意義・必要性、路線計画、運行計画、需要予測及び事業制度等に関する詳細な検討を実施しています。

平成21年度の上半期には、関係者が合意可能な整備計画案をとりまとめる予定です。

■寄付のお願い!

箕面市では、北大阪急行線延伸時の一時的な財政負担を平準化するため、平成元年に北急延伸基金(交通施設整備基金)を創設し、市の積み立てや幅広いご寄付を募ってきました。

現在、基金総額は約26億円で、市からの積み立てが約12億円、幅広いご寄付が約12億円、運用収入が約2億円となっていますが、まだまだ十分と言える額ではありません。市民のみなさまからのご寄付をお待ちしています。なお、5千円以上のご寄附をいただいた場合は、税務署で確定申告をしていただくと税控除を受けることができます。

■いつでも、出前説明会をします!

北大阪急行線の延伸は、みなさまのご理解のもとに進めていかなければならない重要な事業であり、積極的に計画概要を説明していく必要があると考えています。

説明会は随時実施していますが、自治会・老人会・企業等の団体で延伸計画について説明をして欲しいなどの希望がありましたら、お気軽にご相談ください。出前説明をさせていただきます。

新体制で取り組みを加速

★北大阪急行線の延伸を実現させるために、平成21年4月、箕面市役所に「北大阪鉄道延伸課」が新設されました。

この新体制で取り組みをさらに加速し、一日も早く延伸が実現できるように関係者一同がんばりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



北大阪急行線延伸推進会議〈構成メンバー〉

構 成 員 箕面市、箕面商工会議所、大阪北部農業協同組合、大阪船場繊維卸商団地協同組合

顧 問 地元選出府議会議員、市議会(議長・交通対策特別委員長)

オブザーバー 大阪府

支 援 団 体 豊能町、能勢町、川西市

特別賛助会員 かやの中央まち育て協議会

賛 助 会 員 箕面青年会議所、箕面ライオンズクラブ、箕面船場ライオンズクラブ、箕面ロータリークラブ

箕面中央ロータリークラブ、みのおコミュニティ放送(株)、箕面市観光協会、箕面市文化振興事業団

箕面市国際交流協会、大阪府宅地建物取引業協会箕面市支部、箕面測量設計協会、箕面都市開発(株)

緑遊新都心(株)、大阪大学外国語学部、聖母被昇天学院、大阪青山大学・大阪青山短期大学

梅花女子大学・短期大学、関西大倉中学校・高等学校、追手門学院、摂陵中学校・高等学校、東急不動産(株)